

2015 - 16年度 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Rotary International
国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ベテランと若手の団結で
品格あるロータリー活動を!

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：上田 郁生
●幹 事：上山 惣太
●会報委員長：堀内 伸也

今週のプログラム

第2074回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 第4回クラブフォーラム
職業奉仕委員会部門
中澤 剛職業奉仕委員長
- ⑦ 閉会 点鐘

来週の予定

第2075回移動例会 1月29日(金)

新入会員歓迎会に伴い時間・場所変更

於：がんこ平野郷

送迎バス：近鉄八尾駅前 16：45

例会：17：00～17：30

歓迎会：17：30～19：30

前週の例会記録

2016年1月15日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2073回	28名	19名	73.1%	出席義務免除 4名(出2)
第2071回	28名	20名	80.0%	補 填 1名

ニコニコ箱

- 鈴木さん、山田さん、高岡さん、フィリピン訪問
よろしくよろしくお願いいたします。
上田 郁生会員
- 初例会を間違えました。今年もよろしくお願いいたします。
森田 時男会員
- 1/19～1/23、マニラへ山田さん、高岡さんと行って来ます。
鈴木 洋会員
- 風邪にご注意してください。 浦本 修三会員
- 山田さんの卓話 ロータリーのあれこれ楽しみです。
・長尾広報委員長、友の紹介ご苦労様です。
奥田 長二会員
- 山田会員の卓話楽しみにしています。
森下 慶治会員
- 山田さん、卓話楽しみです。 大橋 秀造会員
- 卓話ががんばります。 山田 哲男会員
- 山田さん、卓話楽しく聞かせて頂きます。
桑田 タア子会員
- 山田さん卓話よろしく。 長尾 穰治会員

●今回合計 19,000円

◎累計 335,110円

★例会場：(株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp



第4回米山功労賞 桑田会員
第1回米山功労賞 石川会員
第1回米山功労賞 上田会員



PHF (ポール・ハリス・フェロー) 武田会員
PHF+1 高橋会員、柳会員、石川会員

会長の時間

新たな年を迎え、わずか2週間ほどですが、世界ではいろいろな事件が起こっています。年明け早々2日には南沙諸島の人工島の滑走路で離着陸の訓練が行われたり、インドネシアの首都のジャカルタでテロが起こったりしています。

中でも1月6日の某国の核実験には世界中が驚愕しました。しかも水素爆弾の実験に成功したと発表されました。原子爆弾は核の分裂によるエネルギーで爆発を起こしますが、水素爆弾は核が融合する時のエネルギーで爆発します。その威力は原子爆弾の数十倍～数百倍とされています。

水素の核を融合させるには、地球上の自然界ではあり得ない超高温と超高压が必要です。その超高压と超高温は原子爆弾によって得ることができます。理論的には原子爆弾を保有していれば水素爆弾の製造は可能ですが、水素爆弾の製造は原子爆弾の製造よりはるかに高い技術力が必要とされていることから、某国の水素爆弾の成功は疑問視されています。

現在、水素爆弾を保有している国は世界で五カ国です。その全てが爆発すれば地球をいくつも破壊させる威力があるそうです。

何故人間が人類を滅ぼすことのできる兵器を保有しようとするのか理解できません。間違ってもこの兵器が使われないよう、世界中から核兵器がなくなること強く願います。

幹事報告

①45周年記念式典に関するアンケートを配布しております。期日までに必ず御提出下さい。

卓話

「ロータリーあれこれ」

山田 哲男会員



(1) ロータリー財団の補助金について
クラブ全体で約50万円を財団に寄付を行い50万円弱の補助金を受けています。

まず経営者が多くを占める会員の方々はお気づきとおもいます。

むだです。会員から1万5千ドル集めてアメリカに送金し、多くの事務の手間を掛けて日本に送金

しなおし、地区を經由してクラブに戻ります。

まるで税金の無駄遣いを見ているようです。これならば財団寄付を省いて、直接クラブで利用

したほうが効率的です。多くの会員から集めて大きくなった金をクラブ単独では困難な大きな奉仕活動に使ってはじめて寄付としての意味合いがでてきます。

たとえばポリオ撲滅などです。

私はポリオ撲滅自体に懐疑的な意見がありますが、寄付とそれを基にした効果的な奉仕活動の観点からはあるべき姿ではないかと思えます。

(2) 職業奉仕について

先日1通の提案書が届きました。

東日本大震災で被災した鮑の養殖会社が再起して稚貝200万個と成貝50万個を養殖し、今年には出荷ができるところまでこぎつけたが資金面の限界で倒産の危機にあり、その会社を民事再生を活用して再生させようという内容です。

この提案書は「美味しい和食を世界へ」を使命に、香港などで和食店を展開している全社の社長が個人的な思い入れで企画しました。

彼はどちらかというと貧しい家庭に育ち、大学で金融を専攻し外資系投資銀行に就職し、現在は先の和食プロジェクトの社長をしています。

本人曰く「私は基本お金のために働いています。」と公言しています。

そんな彼が本件を進めるに当り、お金儲けのためだけではない心情がこのように綴られていました。

「おいしい和食を世界へ届ける使命を掲げている個人として、日本人として、人として、私がこの人を救わないといけない。いや、この人やこの人の父親が培ってきたこの仕組みを守らないといけない」

外資系銀行ですから「ハゲタカファンド」と呼ばれていた会社でしょうか。

お金のために働く彼が自然の流れの中で職業を通して世の中に貢献することを重視する。

職業奉仕の考え方に寄り添ってゆく姿は職業奉仕そのものではないかと感慨深くこの提案書を読ませていただきました。

(3) 職業奉仕の対極

数年前、食品問題などでロータリアンの不祥事が相次ぎましたが、これらの問題を職業奉仕の対極という職業奉仕の考え方自体を冒瀆するような気がします。

そこで、私がみつけた職業奉仕の対極にある本をご紹介します。

職業を通じて奉仕しなければならない考えに偏りがちなロータリアンの頭の体操になれば幸いです。

600人を超える投資家集団が実践する仕事と時間に縛られず、

プライベートを優先しながら裕福になるための46の方法とは？

「働かずに稼ぐ人は、わがまま」に始まり

「働かずに稼ぐ人は、徹底的に遊ぶ」まで

46の思考方法が述べられています。

この著書の中に

「成長していない人間はまだ人のために何かをするステージではない」

との一文があります。

将来の職業奉仕が頭によぎるフレーズでした。

先の鮑の養殖もそうですが、職業奉仕は真摯に職業に向き合った結果に自然とたどり着くものではないか、

と考えさせられる出来事でした。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY